

みんなで考えよう！真岡の未来

真岡市子ども議会を開催しました

8月8日（木）、市役所議場で「子ども議会」が開催されました。これは、市議会の仕組みと市政への理解を深めながら、真岡市に対し、夢のある提言を求めることを目的として行われています。議会は毎年、夏休み期間中に行われ、今回で18回目の開催となりました。

議会は各中学校から選出された、2年生21人が、議事を進行する議長役と、市政に関する提言や質問を行う議員役に分かれて行われました。中学生議員からは、学校施設や通学路の整備、自然教育センターの利用など、日頃から学校生活で感じていることや、“日本一のいちごのまちもおか”のPRについてなど、さまざまな質問が提出されました。

生徒たちは、緊張しながらも堂々と質問を行い、しっかりと取り組んでいました。

質問者	一般質問	質問者	一般質問
1) 阿久津 議員	防災無線について	10) 畠中 議員	本校校舎の建て直しについて
2) 石田 議員	柔剣道場の改築について	11) 飯塚 議員	カーブミラーの増設について
3) 宮田 議員	高齢者や体の不自由な方の買い物支援サービスについて	12) 細島 議員	道路の整備について
4) 小川 議員	登下校中の声がけについて	13) 大金 議員	市境・県境の看板の設置について
5) 高松 議員	自然教室の実施期間について	14) 菅原 議員	ゴミ箱の設置と啓発ポスターの掲示について
6) 大塚 議員	五行川と消防署の間の側溝について	15) 山口 議員	街灯の増設について
7) 齊藤 議員	宇都宮につながる公共交通機関について	16) 近藤 議員	自然教育センター以外の宿泊施設の利用について
8) 海老澤 議員	タブレットと電子黒板の改善点について	17) 横田 議員	中学生神輿の実施時間帯の見直しについて
9) 小堀 議員	真岡市で行う国際交流について	18) 豊田 議員	ガードレールを用いた市のPRについて



議員からの質問・提言は、多岐にわたりました。そこからは、真岡の未来を明るくしたいと思う子どもたちの熱意が伝わってきました。

中村中の大金議員は、「真岡市がいちごの街だと認識してもらえるよう、市境・県境に看板を設置してはどうか」と質問し、市長は、「現在、幹線道路から市内への入口4カ所に、いちごPR看板を、また市内5カ所にイベント情報などを掲載する観光看板を設置しています。今後も、多くの方に市をPRできる看板の設置等を行ってまいります」と答えました。

また、久下田中の近藤議員の、「自然教育センターで培った力を、他の宿泊施設を利用して発揮したい。市としての考えはどうか」との質問に対し、市長は、「自然教育センターでは、環境教育・調理・伝統活動など、多くの活動プログラムを用意しており、これからも内容の充実に努めていきたいと思えます。今後も当センターを積極的に活用し、今までに培った力を、修学旅行などで発揮していただきたい」と答えました。

中学生議員は、熱心にメモをとりながら、他の議員の質問や市長の答弁を、真剣に聞いていました。

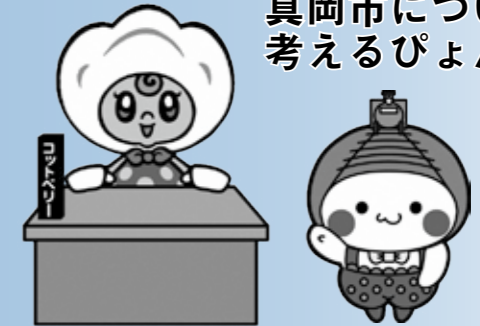


議長紹介



ばばひなた 馬場日菜多 議員 (真岡中学校) なばないおり 那花衣桜里 議員 (真岡東中学校) どうせんあかり 東泉明里 議員 (真岡西中学校)

真岡市について考えるぴよん！



中学生議員の皆さん

真岡中学校	真岡東中学校	真岡西中学校	大内中学校	
<p>左から、馬場日菜多 議員、阿久津琴美 議員、石田太陽 議員、小川裕太 議員</p>	<p>左から、那花衣桜里 議員、高松京真 議員、齊藤千宙 議員、大塚美空 議員</p>	<p>左から、東泉明里 議員、海老澤賢吾 議員、小堀佳祐 議員</p>	<p>畠中 彩花 議員</p>	
山前中学校	中村中学校	長沼中学校	久下田中学校	物部中学校
<p>左から、飯塚大耀 議員、細島舞美 議員</p>	<p>左から、大金凌久 議員、菅原結 議員</p>	<p>山口美愛 議員</p>	<p>左から、近藤温 議員、横田和乃花 議員、</p>	<p>豊田蓮 議員</p>